新型コロナウィルス対策について

組合員の皆さま、賛助会員の皆さまはじめ、製造流通現場の皆様のご苦労により、支えられていることを実感する日々が続いています。JASMEQとしましても、少しでも手助けさせていただければと思っておりますが、万が一の時におかけするご迷惑の大きさを考えると「自粛」せざるを得ない状況で、歯がゆい限りです。

いくつか問い合わせ相談もお受けしていますが、どのようなことでも結構ですので、遠慮なく連絡問合せいただければと思います。

生協パルシステムでも、かなりの数の「中止」「遅配」が続いており、大きく影響を受けられておられる組織の皆様もあろうかと心配しておりますが、このような時ですので、食品製造流通業なくしては成り立たない社会の礎として、従業員の皆様ともども頑張っていただけることを願っております。

品質衛生管理支援事業の頁でも、お知らせしていますが、このような状況の中で「食品表示の弾力的運用」通知として、製造所表示、栄養表示、原産地表示等についての相違、変更対応の運用が緩和されますが、それぞれに「届出」及び店頭などでの情報伝達が求められています。

受注量、生産量や納品配送量の不安定な状況の中での、日々の作業だけでも大変な時期ではありますが、このような時こそ、従業員の手洗い消毒から始まる「一般的衛生管理」の再徹底と、食品安全への取組管理と、従業員の皆さんの健康管理には十分配慮いただき、この状況を乗り切っていただければと願うばかりです。

以下に、JASMEQに協力いただいています先生方から頂いた情報を箇条書きにしましたので、お目通し下さい。

■新型コロナウイルスの何が怖いのかというと「重症化を防ぐ治療薬がみつかっていない」ことと「まだ人に免疫力ができていない」ことの２点。
■このウイルスは（いまのところ）空気感染の事例はなく、飛沫感染であること。
■このウイルスの細胞膜は脂質なので、界面活性剤（石鹸）等で破壊されること。治療薬、予防薬の実用化までには１年とも３年ともいわれていますし、また人の免疫が（ＢＣＧ接種が重症化しない効果があるとの説もありますが）、社会的に大きな影響を与えない、通常のインフルエンザ並みになるには、これも３年はかかるのではないかとも言われています。

平野俊夫先生（大阪大学総長）のＨＰ「ＣＯＶＩＤ－１９克服への道」からお借りした言葉で、乗り切っていきましょう。
■過度に恐れる必要はないが、決して敵を甘くみてはいけない
■葉落花開は自有時（おのずから時有）。
■花開く万劫春は必ず訪れる。

品質衛生管理支援事業の頁も参照下さい。

監物

協同組合 JASMEQ

第２８号

発行日　2020／5／1

〒169-0072
東京都新宿区大久保２－３－４
出光新宿ビル 4F
Tel :03-6205-6677
Fax:03-6457-6759
最寄駅
副都心線　東新宿駅より徒歩5分
〃　　西早稲田駅より徒歩5分
発行責任者
専務理事
田中　久夫

理事会から（第１６期）

第3回（2020年2月20日開催）
第1号議案
賛助会員（個人）加入の件

財務状況、商品供給事業、品質・衛生管理サポート事業、一般業務等について、各担当から報告いたしました。

◆次回第16期第4回の理事会は、2020年5月21日開催予定です。

食品工場での新型コロナ対応について

協力いただいている先生方から頂いた資料によります

監物

中村

新型コロナウイルス（COVIＤ－１９）についてこれまでで分かってきたこと

人への感染は飛沫感染・接触感染例です。空気感染例はこれまでありません。
食品による感染例、拡散は起こっていません。誤嚥などによる気管支や肺への影響は考えられます。
ウイルスの細胞膜は脂質なので石鹸による洗浄、アルコール殺菌で死ぬか減少させられます。
感染者には免疫ができますので、医師などの指導にしたがって治癒が確認されれば、再発の可能性はなくなりますが「保菌者」としての注意（手洗い・飛沫防止）が必要になります。
　インフルエンザのように、ワクチン（免疫を持たせる）が存在しない事と重症化を防ぐための治療薬：治療方法が開発されていないことが「危機的」な状況を生んでいます。
※それぞれに「研究途上」のことがあり、変化する可能性はあります。

工場、作業現場での対策対応（「QC通信と重複しますが主に加藤光夫先生のセミナーを参考にしました）

空気感染が無いことから、**人の接触・交差について再点検チェック**をすることがポイントと考えられます。
外来者との接触対策としては
＜外部者の工場立ち入りの動線を明確にし、必要最小限に整理し、接触者を限定しマスクと距離間隔を確保できる体制をとることや、工場売店等の受け渡し接触方法を工夫する等。＞
工場作業者、従業員の「外からの持ち込み」対策としては
＜工場に入る前の、健康チェック（無発症感染があるので万全ではありませんが）と、手洗い消毒の徹底と、更衣室での作業着と私服上着を区画（交差しない）管理：同じロッカーに入れるのではなく、ハンガーなどで区画して管理する等の工夫をする。＞
工場内の飛沫感染に対する対策としては
＜更衣室、食堂休憩室、喫煙所等での会話は原則禁止とし、必要な時はマスク着用でできるだけ間隔を置いて話をする。また、構内電話（受話器は使用毎にアルコール噴霧消毒する）を活用する。携帯スマホを使用する方法もあります。（山形の食品製造工場で「更衣室」での感染可能性クラスターが報告されています。）

マスク、消毒液等衛生用品の不足等が発生しているかも知れませんが、工夫されることも提案します。
使用方法等についてご相談いただければ、調査対応をさせていただきます。

工場作業者で発症者が出た時の対応＜（農水省）食品産業事業者の従業員に新型コロナウイルス感染者が発生した時の 対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン ＞からです。
①発症が疑われる者は自宅待機をさせます。⇒②同時に保健所に報告し指示を受けます。⇒③発症が疑われる者の工場内の動線で接触が考えられる箇所（更衣室ロッカー、ドアノブ、トイレ、用具、机等）の消毒殺菌をします。⇒④報告相談を受けていますが、製品に影響を与える製造ライン、保管庫、熟成庫などのついては、方法や範囲については、業界団体または保健所と相談して下さい。（空気感染がありませんので、対象は人の接触箇所に限定できます）⇒⑤さらに衛生管理を徹底して下さい。
●一般的な衛生管理が実施されていれば、感染者が発生した施設等は操業停止や食 品廃棄などの対応をとる必要はありません。（農水ガイドラインより）

社会的混乱・不安な時期には、かたよった正義感等による「食品偽装」事案が増える傾向があります。
食品表示法の栄養成分、産地表示等が「弾力運用」されますが、行政と納品先への報告やできる限り消費者への情報提供が前提です。このような時こそ「記録」と仕入れ購入先との関係に注意されるようお願いします。

■延期された第12回商品事故削減会議ですが、コロナウィルスの様子を見て、またご案内させていただきます。
■HACCPリーダー養成講座」3／23～25）は各所への影響を配慮して中止しました。可能になれば開催方法等工夫してご案内させていただきます。
■工場訪問支援活動も、当面の間遠慮させていただいていますので、メール等の活用をお願いします。

■6月から食品衛生法「HACCPの制度化」が始まります。営業許可の更新や取得・変更手続きのお手伝いをさせていただきますので問い合わせ、相談下さい。

おすすめ商品の紹介

大阪の料理学校「辻クッキング」で8年間校長を務め、現在は「あだちみちこクッキングジョイ」主宰として活躍する『みちこおかん』の味

内山

みちこおかんの味・がりじゃこさん　90g

パルシステム5月4回【食楽広場】

醤油とちりめんじゃこをさっぱりとした佃煮に。
たっぷりのしょうがと実山椒がさわやかに香ります。

横濱ナポリタン　140g

パルシステム5月4回【食楽広場】

復刻版清水屋有機トマトケチャップを使用した具材入りパスタソース。炒めることで一層美味しくなります。

（パルシステムカタログから転用しました）

時の話題　その11

今注目の話題やキーワードについてお伝えします！

新型コロナウィルス感染症について

中国の武漢市において、昨年12月より発生した新型コロナウィルス感染症が世界各地に広がっています。東京オリンピックとパラリンピックも来年に延期され、ついに4月8日より「緊急事態宣言」が首都圏など7都府県に発令されることとなりました。先が見えない中、この先どのように終息していくのでしょうか？過去のウィルスと、今回のウィルスについてまとめてみました。

	スペインかぜ（1918年～）	SARS（2002年～）	新型インフルエンザ（2009年～）	MERS（2012年～）	新型コロナウィルス（2019年～）
患者数（国内） 死者数	約5億人 1700～5000万人	約8,000人 774人	3～6億人（585万人）	約2,500人 858人	3,018,952人（14,088人） 207,973人（415人） 4/30現在
致死率	約8%	9.6%	0.1%以下	34.4%	約2.1%
感染経路	飛沫感染 接触感染	飛沫感染 接触感染 便	飛沫感染 接触感染	飛沫感染 接触感染	飛沫感染 接触感染
潜伏期間	2～4日	2～10日	2～7日	2～14日	1～14日と推定
収束の理由	約2年で 集団免疫	約1年後 ウィルス消滅	半年後にワクチン 治療薬	感染力が弱まる	？？？

やはり一刻も早いワクチンと治療薬の開発が待たれますが、「3密」（密閉空間・密集空間・密接場面）を避け、栄養バランスの取れた規則正しい食事と睡眠時間をしっかりと取り、一人ひとりの免疫力を上げ、手洗いうがいをきちんとして、予防に努めましょう。家にいると運動不足になりがちなので、ストレッチや、お散歩などはしたいですね。自分自身が感染しているかもしれないということを常に念頭において行動しましょう。

坂本

第5回　JASMEQ経営セミナーを開催しました

日時：2020年2月14日（金）14：00～17：00
場所：新宿コズミックスポーツセンター　3F大会議室
内容：①「長時間労働の上限規制」
～36協定はどう記載すべきか、労働時間はどう管理すべきか
②「同一労働同一賃金」（雇用形態に関わらない公正な待遇の確保）
～賃金はどう設定すべきか、非正規社員にはどう説明すべきか
参加者は11名と少なかったですがリピーターが多く、初めに前回のセミナーの理解度をアンケートで確認してたから始めました。みなさんからは活発に具体的な質問が出ていました。

第5回縁結びイベント 「バレンタインイベントin東新宿」を開催しました

日時：2020年2月12日（水） 18：30受付　19：00～21：00
場所：出光新宿ビル3階 （新宿区大久保2-3-4） 会費：1,500円（含保険代）
募集人数：男性10名、女性10名　計20名（先着順）
内容：サンドイッチとチョコレートフォンデュを作ってみんなで食べよう！

参加者は男性4名女性7名の計11名でした。コロナウィルスが流行りつつある中、イベントへの参加を躊躇されていた方もいらっしゃったようです。
前回同様、まずは名札に出身や趣味、PRポイントを書いていただき、それを元に自己紹介をしました。くじ引きで2班に分かれてサンドイッチ作り。お料理は男性陣も頑張っていました。食べる時には男性陣のみ席を入れ替えました。チョコレートフォンデュのチョコはオルター・トレードさんよりお分けしていただき、とても美味しかったです。ワインなどのお酒もすすみました。今まで連絡先の交換は個人の責任でお願いしていたのですが、それではなかなか進まないので、今回初の試みで、事務局で連絡先をお預かりして気に入った方にお渡しすることにしました。男性より1名、女性より1名連絡先を預かりお渡ししました。3日以内には連絡するように、もしなければご縁がなかったということで諦めるようにお伝えしました。カップルが生まれるか楽しみですね❤

編/集/後/記

ホームページ：http://jasmeq.com/
メールアドレス：m.sakamoto@jasmeq.com
TEL：03-6205-6677FAX：03-6457-6759

広報紙『JASMEQ』第28号をお届けします。
ホームページもぜひご覧ください。

皆様、コロナウィルスの影響でおうち時間を楽しんでいますでしょうか？テレワークや自宅待機となり、学校がお休みのお子様たちともゆっくりと時間が取れているのではないでしょうか？一緒にお料理したり、トランプやボードゲームなどをするのも良いですね。本を読んだり映画を観たり、お部屋の片づけや模様替え、アルバムの整理などもお勧めです。不要品は人にあげたり、寄付したり、メルカリで売ったり。また、マスクが不足していますので、布マスクを作ったり手芸やDIYなどもいかがでしょうか？食べるばかりで、体重も気になるところですが、おうちでストレッチやダンスなどをするのも良いですね。YouTubeやインスタなどでスポーツ選手やインストラクターの動画も見られますので、ぜひ体も動かして下さい。まだまだ収束までには時間がかかりそうですが、それぞれのおうち時間を楽しくお過ごし下さい。

いちご飴作り

トランプ

投稿歓迎　組合員や賛助会員の皆さまからの原稿や写真をお待ちしております。身の回りの話題やニュース、皆さまに知らせたいこと、なんでも構いません。上記のメールアドレスまでどうぞ！（坂本）